第十八号様式（用紙日本産業規格Ａ４）（第十条関係）

給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

年度	１．現年度　２．新年度　３．両年度

狭山市長殿

令和　　年　　月　　日提出

給与支払者（特別徴収義務者）	所在地	〒	
	フリガナ		
	氏名又は名称		
	個人番号又は法人番号		←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号	
宛名番号	
担当連絡者先 所属	
担当連絡者先 氏名	
担当連絡者先 電話	内線（　　）

給与所得者			(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
	フリガナ							
	氏名							
	生年月日	年　月　日						
	個人番号							
	受給者番号（任意）			□月から □月まで	□月から □月まで	□年 □月 □日	□ 右から番号を記入 1．退職 2．転勤 3．休職・長期 4．死亡 5．支払額・不定 6．合併・解散 7．その他（事由・理由）	□ 右から番号を記入 1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付）
	1月1日現在の住所							
	異動後の住所		円	円	円			

1．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）	特別徴収義務者指定番号	新規	法人番号	
	所在地	〒	担当者連絡先 所属	
	フリガナ		担当者連絡先 氏名	
	氏名又は名称		担当者連絡先 電話	内線（　　）

新しい勤務先へは、月割額 □ 円を □ 月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号※　※給与支払報告書の提出時に納税義務者用の受取方法を電子データとする事業所は受給者番号の記載が必須になります。

納入書の要否（新規の場合のみ記載）　□ 右から番号を記入　1．必要　2．不要

2．一括徴収の場合

理由　□ 右から番号を記入

1．異動が令和８年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
2．異動が令和９年１月１日以降で、特別徴収の継続の申出がないため
3．退職後すぐ出国（帰国）するため

徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
月　日	円

左記の一括徴収した税額は、□ 月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

3．普通徴収の場合

理由　□ 右から番号を記入

1．異動が令和８年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2．令和９年５月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
3．死亡による退職であるため

※市町村記入欄

【提出先】〒350-1380　埼玉県狭山市入間川１丁目２３番５号　狭山市役所総務部市民税課　【電話】04-2937-5073（直通）